

令和5年12月15日

令和6年度与党税制改正大綱への会長コメント

石油化学工業協会
会長 岩田圭一

本年12月14日に、令和6年度与党税制改正大綱が決定され、企業のGX投資やイノベーションの推進に資する「戦略分野国内生産促進税制」や「イノベーションボックス税制」等が具体的にとりまとめられました。これら税制の創設は化学業界にとっても極めて重要なものです。関係者の皆様の多大なご尽力に心から感謝申し上げます。

特に、「戦略分野国内生産促進税制」は、戦略的な長期投資が不可欠なGX等の分野への国内投資を促進する税制であり、対象としてグリーンケミカルが明記されました。化学業界として、グリーンケミカルやGXの推進に必要な製造プロセスの革新に向けた大きな後押しになるものと期待いたします。

さらに、「イノベーションボックス税制」は、国内研究開発で生まれた知財から生じる所得を優遇する税制で、知財の創出・活用の推進とわが国の立地競争力の向上に資するものです。企業の研究開発・イノベーションが更に加速することを期待いたします。

令和6年度与党税制改正大綱に、これら化学業界にとって重要な税制の創設が盛り込まれたことを歓迎し、活用を図ってまいりたいと思います。これにより、企業が前向きな投資を拡大し、経済が成長軌道にしっかりと乗っていくことを期待いたします。